

高校1年で四国2位 投擲競技でインハイを目指す アスリート

円盤投げ競技者
花山 晴香さん(西岡)
Haruka Hanayama



J-STAR プロジェクト…世界で輝く未来のトップアスリートを
発掘するために、スポーツ庁、(独)日本スポーツ振興センター
などが連携して実施するプロジェクト。

キラリ東温この人なう No.84

輝く人にインタビュー

ダイナミックなフォームから1kgの円盤を放つ円盤投げ競技は、脚力と繊細な指先の感覚が必要だ。松山北高校在学の花山晴香さん(16)は、重信中時代に砲丸投げで県2位。今は円盤投げとハンマー投げを主戦場に努力を重ねている。10月16、17日に開催された四国新人では33m28を記録。1年生ながら四国2位となった。「最終投擲までは1位だったので悔しいですが、今大会はチャレンジする立場だったので。2年生で徳島インターハイに出場して、3年生で北海道インターハイ入賞を目指します。指先がすり減るまで投げ込みたいです」。静かで優しい雰囲気を持つ彼女から出たのは、真っ直ぐで力強い意志だった。

花山さんはえひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業を通じてチャレンジしたJ-STARプロジェクト4期生に認定され、現在スケルトンの競技適性を高めるトレーニングに招聘されている。スプリント能力は投擲競技でも必要だ。高みを目指す彼女のパフォーマンスが楽しみでならない。

編集後記

本を読む人生を歩まなかつた私が、5冊も小説を読んだ2021年が終わろうとしています。少ないと思った人は是非オススメ本をご紹介ください。皆さんの2021年はどんな年でしたか？2022年ももうすぐです。来年の目標はスケボーを滑れるようになることとプログラミングを覚えるです。できるのか! (小出)

紅葉が見頃を迎えた11月。自然の中で取材する機会に恵まれてリフレッシュすることができました。寒さが本格化していますが、冬の東温市を楽しみたいと思います(和田)

目次 Contents

02_特集 県陸、憧れの舞台/06_いつまでも、アツコ子先生。/08_スイッチとうおん/12_子育てガイド/14_ふれあい広場/18_情報BOX/22_産業応援祭、コロナワクチン情報/23_山瀬理恵子のアス飯/24_暮らしと健康のカレンダー/26_巻末PICKUP/28_キラリ東温この人なう